

四季の色彩が、  
回復力を  
促してくれる。



火の国 阿蘇の  
恵みのブランド

火 Zen  
A s o C i t y

スタッフ全体に満ちている明るさが印象的である。

「自慢させていただけば、思いやりが深い人ばかりです」

リーダーである林寿恵科長（写真・前から三列目中央）は言う。

「患者さんやそのご家族が何を求め、何を伝えようとされているか」

考え抜いたうえで行動している。日々がその積み重ね。

林さん自身はかつてこの病院をいつたん離れ、

JICA（青年海外協力隊）としてパキスタンで

理学療法士の活動を経験してきた。

「制度も救済も何もない地で痛切に感じたのは……」

地域の大切さ、誰かが誰かに手を差しのべることの大切さだった。

その思いがリーダーとして活動するいま、

すべての仕事の原動力となっている。

病院は温泉街（内牧）のまんなかに建つ。

「温泉病院」と銘打つようにお風呂はたっぷりした温泉だ。

そして、散歩に出て深呼吸すれば山々の景色。

阿蘇は四季の色がことのほか鮮やか。回復力を促してくれる。

阿蘇温泉病院 リハビリテーション科

あるがまま、という貴さ。  
人と自然が共作する阿蘇。